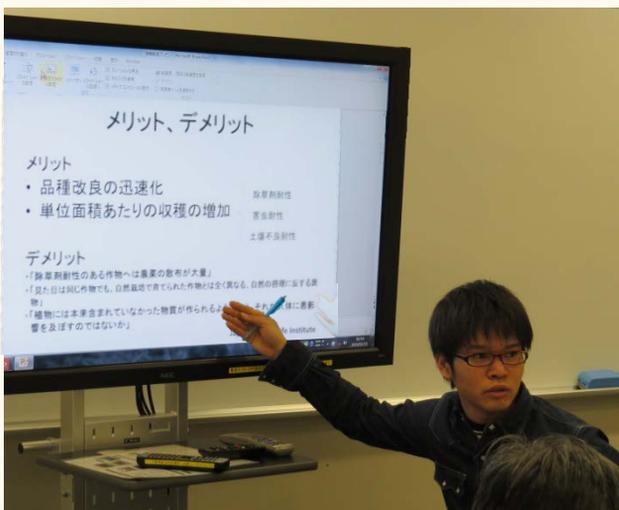


# 総合学術特論Ⅱの公開プレゼンが開催されました

実施日：平成27年1月15日（木）

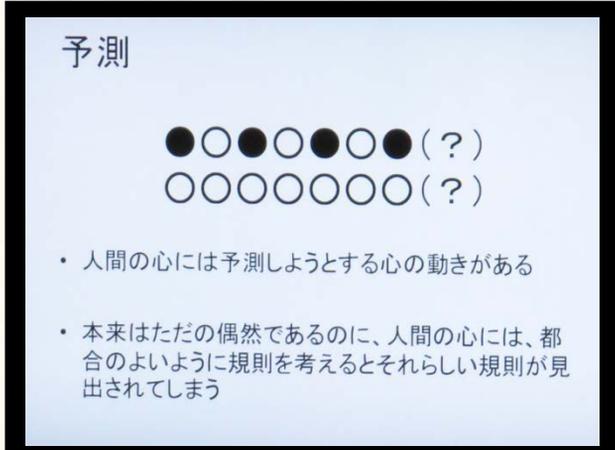
場 所：タワー75（9F）T-901

総合学術特論Ⅱのまとめとして、4名の発表者からプレゼンテーションが行われました。授業内で取り上げた3つのテーマから、「増える世界人口とその対策」（西野さん）、「食糧危機と世界人口」（金さん）、「遺伝子組み換え作物：安全評価と飢餓人口減少に向けて」（佐橋さん）、「人間と環境」（山森さん）のタイトルでそれぞれが発表し、その後活発なディスカッションが繰り広げられました。



聞き手も巻き込みながらのプレゼンテーション。

「先生、次に来るのは何色だと思えますか？」と、質問を投げかける場面が見られました。



食糧・環境問題についてはブラックジョークも。  
「極論、人類が滅びちゃえばいいんですけどね。」との発言に、笑いが起こりました。

各プレゼン終了後は、質疑と討論。

思わぬ角度から、鋭い質問が飛び、  
一筋縄ではいきません。



発表時にはなかった新たな視点に気づき、思考する発表者。  
質疑・検討を通して学びを深めます。



内容はもちろん大切だけど、プレゼンは「伝える技術」も大切。



準備の方法や時間管理の重要性、4コマ漫画を例に、組立て(起承転結)の大切さも説明されました。



発表・討論を終え、少しホッとした様子の発表者。

感想では、力強い言葉も飛び出しました。



「知識や、自分の得意分野（専門分野）だけに偏らないこと。今後も心がけます。」



「できたのは先生方の指導のおかげです。」



「いい経験になりました。  
春の発表、楽しみにしててください！」

「今後の発表では、  
“伝え方”も意識したいです。」

